

怪談

女火曜日

かいたんししょうじよ

かようひ



百物語

怪異譚を
百話続けて
語り終えた
末に実際の
靈異を發現
させようと
いう降魔の
儀式



じやー
息をつく間もなく
百一個語られたらどう
反応するんだろう
なんていうちよつと
した好奇心からの
トライでした

…言い出した時は
何をまたアホな事
をと思ったけれど



まさか
ホントに
一人で
百一個語り
きるとは

ふええ

あんたの
阿呆はわ
本物だわ

そんなストリートに
誉められると
照れるよかがみー

ほめて
ねえ！

…ん！でも
やっぱ何にも
起きないね

そりや
そうでしょ

残念ですね

怖いの
やだよお







はじめ
まして
斧男でーす

やっ
む

オウノーー!!
騒いでワ
いけません

コンナ夜中に
大声は近所
メーワク
でーすネ!

ん



いいですかー?
斧男の言う事に
逆らわない

分かったら
領いてくだ
さい



あー
く

プリーズ斧男の
言うことに
逆らわないデ
ください

斧男はグロとか
流血とかチョー
苦手なのでス
嫌いなのでス
見たくないのデ
ス



ふっふっふっふ

さーんきゅうー





笑っちゃおう
でしょー？

ガキヤ

笑っちゃい
ますねー

うーっ

んーっ

んーっ



斧男ノ言う
事に逆らって
はいけま
せーん

さもないと
シーツの色が
お友達の血の
色に早変わり
しますね！

!?



なっ

おっと！

ストツプで
ウエイトで
クワイエットで
フリーズです
プリーズ！



分かったら
服を脱ぎ
なさい

あ、下着と
ソックス類
は着用を
望みますネ
斧男は全裸に
あまりユない
のデース

……っ



うーん難しい
四人というのが
悩むところ
デース

口腔内の詰り物はもう取り出せない！

おななく唇を二つに割る
噛ませ轡

クリューブ
ギヤグ！

布越しにうつすら映る唇の形がもうたまらない！

鼻の下を覆い隠す
鼻下被せ轡

オーバー
マウス
ギヤグ！

顔の半分を覆うことにより呼吸の自由すら阻害させ被虐感を倍増させる！

布サルグツツの採集形態
鼻上被せ轡

オーバー
ノーズ
ギヤグ！

……とまあこの三つが
斧男の考えるところの
布猿轡の三大形態なの
が！



例えは痛を
作った囁ませ

あぐ

囁ませ痛付き



三大なんては
言ったものの
実際コレ以外の
タイプが思い
つかないのが
実情なのデース
どーしたも
でシヨウ？

死ぬほど
どうでもいい!

ブルブル



囁ませ布覆

どれも差分、
バリエーシヨ
の違いでしか
ありません

被せた上から
囁ませる等々
パターンは
あるのデスが

ンン

ギョウ



ねじった
布での
囁ませ

うっ

囁ませ捻り



くっくっ

ムンッ

囁ませテープ布

みなさまの
四番目の
布囁ませはコレだ！
がありましたら
教えてください

少々擦引な
感が拭え
ませんネ

うん

並びや見た目で
選ぶならやはり
白の布テープ囁ませが
正解なのでシヨウカ

斧男の下半身が
滾ってまいりまし
たよお！

!?

おほほほほ

ふっとももー♪
すべすべデース!

コッ
コッ
コッ
コッ
コッ
コッ

う
ち
も
も
あ
ら
け
!!!



ビクッ

んっ

コッ
コッ
コッ
コッ
コッ
コッ

んっ

ん
ん
ん

ん
ん
ん
ん
ん
ん

ん
ん
ん

う
ふ
ゆ
っ

ん
ん
ん
ん
ん
ん





ツインテールが！
ツインテールが
斧男のたぎった
タクトに巻き
ついて…っ！

ほおおお

んんん



ぶう



なんと!
ワレ双丘の頂にて
スイツチを発見セリ
発射発射



報告! 報告!
フワフワでアリマス!



じよっ
女子○生の
黒タイツが
芥男の股間を

うぬ

ほお
ほお
ほお
ほお

KOKANを
揉みしだいて



あはあ
あはあ
あはあ

……っ



炎天下で
ローファアに
包まれかいた
汗を吸った
足の裏が……!

……

ほんのりと異臭を
嗅ぐおせる黒いタイツ
越しにチンマリとした
足の指の一本一本が
芥男の敏感



おへそ
おへそ

ん...

う
ん
ん

ア
ア



腕!
腕!
腕!

ん
ん
ん

ひん
ん



ゴッ

ほらほら
口開けて！
口あけて！

ぐんぐん

ゴッ

はぐらう

ゴッ

早く
早く
早く！

ゴッ

む

おん

ぐん

ゴッ



はっ
はっ

はっ

はっ

はっ

けほっ

はっ

はっ
満足 満足



ではでは
シーユー

おっとつと
オノを忘れる
ところデシタ
うっかり
うっかり



さーて



も一回
百一物語だ
こなたあ！

おー
まかせ
とけ！

うんうんうん

もうやめ
ようよお

も...



ここまでのの変態を
描いたの初めてです。

お買い上げありがとうございます。

後書きに代えまして怪談などおひとつ。

作者が小学生低学年の頃に

ファミリコン。ピューターが

発売になりました

「こんな面白いものがあるのか」と

まあ、それ以来ゲーム三昧の

立派なゲーオタとして

モテナイ人生を送って参りました。

ある日作者の家にモテナイ友達が

集まりました、「ロードランナー」っていう

ゲームをみんなで作っておいりました。

どんなゲームかと説明いたしますと、

三匹の決まった動きをする敵キャラを

かわしつつ、ステージ内の金塊を全部

取ると脱出用のハンゴが出現して、

それを登るとクリア。

これを繰り返すゲームです。

自キャラにできるのは移動と穴を掘ること。

ファミコンの頃のゲームって

大概そうなんですが、

そのゲームも効果音に特徴があります。

穴を掘る時のぴゅんって音や

落下する時のひゅんんって音を

「あ、ロードランナーやってんな」
っていうのが分かる。

皆で代わる代わるにプレイして

そろそろお開きにしようかと

ファミコンの電源を切った瞬間

ひゅんん

ってね。

例の落下音が部屋中に響いて

一堂ポカーン。

ってなことがありましたね。

あれは一体何だったのやらやら。

かいだんしょうじょ かようび
怪談少女 火曜日

発行日 2010年8月23日

発行 あとりえ八福庵

<http://homepage2.nifty.com/hachihukuan/>

タイトル字にfub工房さまの切絵字を使わせていただきました。

<http://www2s.biglobe.ne.jp/~fub/>

それではまた、別の作品でもお会いできますよう。

八雲銀次郎



んんっ
うっ

んっ

んぐ

…ムッ

ん

四人揃ってる
シーンで猿轡
が無いなんて
オマケで
ないよっ!
…ていう人向け
オマケ